

直木賞受賞！伊与原新さんの著書 徳島が舞台「藍を継ぐ海」

徳島県の南東部に位置する太平洋に面した町を舞台に繰り広げられる物語です。ウミガメの卵を孵化させ、自力で育てようとする徳島の中学生の女の子。田舎町で祖父と暮らす女の子と、黒潮に乗って太平洋を回遊するウミガメ。今日も日本のどこかで大切な何かを受け継ぐ人がいる…日本各地で起こる小さな奇跡。科学だけが気づかせてくれる大切な未来。5つの物語から成る短編小説集です。

●美波町長 影治 信良さんからのメッセージ

うみがめ博物館は今年リニューアルオープンします。その年にウミガメをモチーフにした小説が直木賞に輝いたことを町民とともに喜んでいきます。私たちは、人とウミガメとの共生や環境保護の歴史を、受賞作のテーマ「継承」のように長年大切に紡いできました。美波町を応援してくださる作品と感じています。



伊与原新『藍を継ぐ海』
(新潮社刊)



伊与原 新さん

歴史・文化ツーリズムで徳島の観光新時代へ

魅力ある徳島の歴史・文化を新たな観光資源として活用するため、県では観光事業者や関係団体とともに「歴史・文化観光推進プロジェクトチーム」を結成。県内のコンテンツや受入環境の課題点を共有し、旅行会社やDMOなどを通じた事業展開で観光客誘致を推進しています。

徳島ゆかりの戦国大名「三好長慶」

阿波出身の戦国武将・三好長慶は、日本の歴史に大きな影響を与えた人物です。室町幕府を支える有力大名・細川氏の重臣として畿内で力をたくわえ、やがて室町将軍をもしのぐ権力者へとのおぼり詰めました。県内には、長慶が誕生したとされる芝生城(三好市)や、弟の実休が本拠とした勝瑞城館(藍住町)など、三好氏ゆかりの史跡が数多く存在しています。

信長に先んじた天下人

三好長慶をNHK大河ドラマに！

近年では、県内の経済・観光経済団体や、近畿の県人会の尽力により、三好長慶を「NHK大河ドラマ」に誘致するための活動が行われています。徳島が誇る歴史・文化を全国に発信する大きなチャンスを掴めるよう、皆さんもぜひ応援してください。



三好長慶©ヤマザキミコ

●三好長慶の「NHK大河ドラマ誘致」を推進する方々のメッセージ

■一丸となって大河ドラマ誘致へ

三好長慶NHK大河ドラマ誘致推進協議会(関西)会長
へんみ きみお
邊見 公雄さん

三好長慶は私の出身地である三好市の芝生城出身で、織田信長よりも先に天下統一を果たした素晴らしい方であるのにあまり知られていないというところを知り会長を引き受けました。生誕500年目を迎えた2022年には、NHK会長に要望書を提出するなど大河ドラマ誘致のための働きかけを行っております。徳島県も国際定期便が就航し、関西万博が開催されるなど、観光誘客のこの機会に三好長慶のゆかりの地に海外からも訪れるよう推進していきます。



動画は
こちら

■徳島の魅力や存在感を高めたい

徳島県人会近畿連合会会長
きおか きよし
木岡 清さん

映画やドラマの舞台となった県などでは観光客が増加しており、徳島でも三好長慶が大河ドラマになれば観光誘客に繋がると活動を進めています。三好長慶が天下統一できた要因のひとつとして、人を大切にする人柄からと言われています。徳島県も教育に特化した施策により全国から人を呼び込むことで関係人口の増加に繋げるなど、徳島の魅力度を高め、より存在感のある県になってほしいと願っています。



動画は
こちら

■三好長慶を全国に広く発信中

顕本寺 住職
すがはら ぜんりゅう
菅原 善隆さん

顕本寺は、三好長慶の父である元長とゆかりが深く、元長忌という歴史イベントを毎年開催しています。日本の歴史の中でも戦国時代は特に人気が高く、戦国初の天下人と言われる三好長慶がクローズアップされることは歴史的にも大きな意義があります。今後もYoutube配信やオンライン講座などを通じ、その魅力を全国に発信していきますので、徳島の皆さんも応援していただければ嬉しく思います。



動画は
こちら

[問] 県観光政策課 ☎088-621-2342 ☎088-621-2851・県関西本部 ☎06-6251-3273 ☎6251-3380

ふるさと発見！あわっ子文化大使通信

あわ文化を次の世代に伝承し、徳島の魅力を県内外に発信する「あわっ子文化大使」のレポートです。



江戸から令和へ 圧巻の藤棚！

●あわっ子文化大使リポーター
石井町高浦中学校 2年
こすぎ ひなた
小杉 日陽 さん



地福寺 提供

僕が住んでいる石井町では、4月の15日頃から約2週間、地福寺・童学寺・徳蔵寺の各お寺で「藤まつり」があります。期間中には多くの人々が訪れ、賑わいます。以前地福寺を訪れた時に、副住職の一宮浩真さんが仰っていたのは、地福寺には2種類の藤棚があり、江戸時代に植えられた樹齢200年以上の紫藤と、明治時代に植えられた樹齢100年以上の白藤があり、これらの藤は、もともとは山に生えていた野生の藤を持ってきたらしいとの事でした。お話の中で、戦時中には枝を切って幹だけにし、花が咲かないようにしていたことや、幹の周囲を畑にして食べ物を作っていたことなどを教えてもらいました。

自分の町を調べる中で、思いがけず戦争とのかかわりも知ることになりました。皆さんにもこの地福寺で藤の美しさを味わっていただくとともに、藤の歴史を知り平和への思いを共に感じていただけると嬉しいです。

●皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。
県義務教育課 ☎088-621-3054 ☎088-621-2882

プロスポーツを応援しよう

●徳島ヴォルティス



試合日程

●徳島インディゴソックス



新着情報

●徳島ガンパロウス



試合日程

駐車場には限りがありますので、公共交通機関(JR・路線バス等)、自転車、徒歩でご来場にご協力ください。

とくしま特選ブランド クイズ&プレゼント

Q 徳島ゆかりの戦国大名は「〇〇長慶」。
〇〇に入る文字は何でしょうか。

●プレゼント 蔵のまんま 甘つぶ

抽選で
5名様



[提供] ヤマク食品株式会社

国産原料100%で米・大豆・食塩のみで仕込んだ、蔵出しそのままの赤系甘口の米味噌です。お米のもつ甘みとコクが味わえるのが特徴的なお味噌です。

●応募方法 答え、住所、氏名、年齢、感想、取り上げて欲しいテーマなどを記入の上、はがき、Eメール(宛先は表紙下部に記載)、または県公式LINEのメニューから応募ください。

●応募締切 2月26日(水) 必着

1月号の正解は「韓国」でした。



応募はこちら

あわとくVOICE

- 徳島の今とこれからがわかった。(10代)
- 前向きな記事がたくさんあり、希望を感じました。(50代)
- 阿波のいとこ煮懐かしいです。最近は見かけなくなりましたが若い人に受け継がれていて嬉しいですね。(60代)

徳島県ホームページ



徳島県チャンネル



徳島県公式 X(旧Twitter)



徳島県公式 Facebook



徳島県公式 LINE



徳島県公式 Instagram



広報紙Web版



県民目安箱



点字版広報紙や声の広報をご希望の方は、
視聴覚障がい者支援センターへ

☎088-631-1400 ☎088-631-1500